

平成29年度 夏季研修会（報告）

「子ども理解のための心理検査の理解と活用について」

今回の研修会では、教育関係の先生方を対象に研修を行いました。参加者の先生方には、4種類の心理検査の中からそれぞれ知りたい心理検査を選んでいただき、講義や演習を通して心理検査の理解を深めました。今回は下記のとおり実施いたしました。

1 日 時 平成29年7月28日（金） 13:00～15:30

2 開催場所 北海道北見支援学校



3 参加対象者 教育関係者

4 参加者 12名



5 研修テーマ・講師

「はじめての田中ビネー知能検査Ⅴ」

本校特別支援教育コーディネーター 佐藤 未央

「はじめての改訂版鈴木ビネー知能検査」

本校教諭 和崎 裕子

「遠城寺式・乳幼児分析的発達検査」、「PVT-R 絵画語い発達検査」

本校特別支援教育コーディネーター 米村 健太

6 アンケートより

- 実際に検査場面の様子を教えていただきながら分かりやすく学ぶことができた。
- 検査はどのようなものなのか教科書などでしか理解していなかったのが、今回の研修で実際に触れてみるととても良く分かった。講義もとても分かりやすかった。
- 詳しく検査の方法が分かった。実際に行うことで自分のクラスの子供に当てはめるとどこになるかと考えながら行うことができたのでよい勉強になった。
- 短時間でわかりやすく説明してもらえた。ありがとうございました。
- 田中ビネー知能検査という言葉は良く耳にし、その結果を目にすることがあるのだが、実際にどのような検査が行われているのか理解していなかったのが、今回実際に検査に触れることができて、良かった。
- 検査対象の学年の担当なので、この時期に学ぶことができて良かった。研修の内容は、実技と説明のバランスが良く説明もとても分かりやすかった。検査器具が揃うのであれば、二人一組でやるのはとてもいいと思う。